

学位論文の様式(標準)の作成要領

1. 本文

- (1) A4縦版、横書き。
「様式」、「字体」、「マージン」等は任意とする。
- (2) 学位論文の最後に著者の論文リストを添付してください。

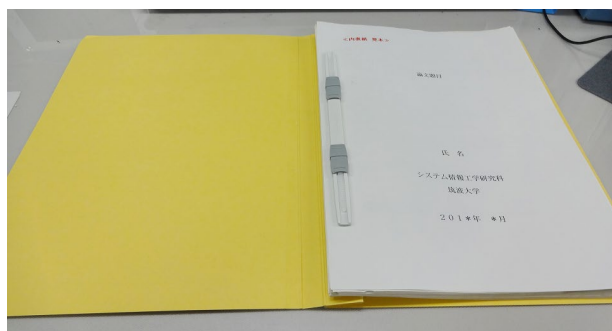
2. 表紙

- (1) 次ページの見本を参照の上、表紙を作成してください。
- (2) 西暦年月は、学位取得予定年月(月は9月または3月)を記入してください。
※論文提出月ではありませんので、ご注意ください。

3. 内表紙

学位論文の第1頁目に内表紙を添付してください。表紙と記載事項が異なりますのでご注意ください。「内表紙」は次ページを参照し、作成してください。

※ 学位論文(簡易製本)の作成例(オンライン提出時は製本不要)



4. インターネット公表用の学位論文の提出

インターネット公表用の学位論文は、本様式を標準とし、公開発表(最終試験)終了後、最終版の学位論文(全文)をPDF化し、manabaに提出してください。

5. 学位論文【英文】の作成要領

【和文】の作成要領と異なりますので、詳細は“[Doctoral thesis](#)”のページをご確認ください。

表紙 記載例

《表紙 見本》

筑波大学大学院理工情報生命学術院システム情報工学

研究群学位論文の書き方

20**年 *月

学位取得予定の年月
(月は9月又は3月)

筑波 太郎

《内表紙 見本》

筑波大学大学院理工情報生命学術院システム情報工学
研究群学位論文の書き方

筑波 太郎

理工情報生命学術院
システム情報工学研究群

筑波大学

学位取得予定の年月
(月は9月又は3月)

20**年 *月

学位論文審査願 記載例

(博甲)

※オンライン提出のため省略

Omitted for online submission.

学位プログラム ムリーダー印	指導教員印
/	

(※研究群長印省略)

学位論文審査願

Request for Screening of the Doctoral Thesis

論文提出日を記入

令和 ○年 ○月 ○日

Date: dd/ mm/ yyyy

理工情報生命学術院長 殿

To: Executive Dean of the Graduate School of Science and Technology

筑波大学大学院博士課程理工情報生命学術院

システム情報工学研究群 _____ 学位プログラム

Graduate School of Science and Technology in the University of Tsukuba

Degree Programs in Systems and Information Engineering

Doctoral Program in _____

申請者本人の押印は必要ですので、
押印の上、スキャンした PDF データ
をアップロードしてください。

和暦○○年度入学 学籍番号 20XXXXXXXX

Admission Year Student ID Number

氏名 _____ 印

Full Name

Seal/Signature

国立大学法人筑波大学学位規程第5条の規定により、博士（○○）の学位論文に下記の書類を添えて提出しますので、審査願います。

In accordance with Article 5 of the University of Tsukuba Degree Regulation, I hereby apply for admission to the examination of my doctoral thesis to earn _____ Philosophy in _____ and submit my doctoral thesis along with the following documents.

学位名を記入

記

- | | |
|---|-----|
| 1 論文概要 Summary | 1 通 |
| 2 論文目録 Table of Title and References | 1 通 |
| 3 履歴書 Curriculum Vitae | 1 通 |
| 4 インターネット公表に関する申出書
Request for Non-disclosure / Disclosure on the Internet | 1 通 |
| 5 論文公正に関する確認書 Statement of Research Ethics | 1 通 |

筑波大学	受理番号	※記入しないで ください	課程博士
------	------	-----------------	------

論文概要 記載要領

博士(○○)論文概要

学位名を記入してください。

(例)The Example of Thesis at the Graduate School of
Science and Technology
(筑波大学大学院理工情報生命学術院における
論文の書き方)

注意事項 1項を遵守してください。

理工情報生命学術院

システム情報工学研究群 ○○○○○学位プログラム

筑波 太郎

20**年 *月

注意事項

1. 英文の題目には()を付して和訳を記入ください。
2. 本文は5～10枚。横書きです。
3. 表紙日付は、学位取得予定年月(月は9月または3月)を記入してください。

論文目録 記載例

(博甲)

論 文 目 録

Table of Title and References

筑波大学

University of Tsukuba

博士課程理工情報生命学術院システム情報工学研究群 <u>○○○○</u> 学位プログラム Graduate School of Science and Technology Degree Programs in Systems and Information Engineering Doctoral Program in _____			
学籍番号 Student ID No.	<u>20XXXXXXXX</u>	氏名 Name	<u>○○ ○○</u> 注意事項 1項を遵守ください。
1. 【論文題目 Title of the Thesis】	<u>The Example of Thesis at the Graduate School of Science and Technology</u> (筑波大学大学院理工情報生命学術院における博士論文の書き方)		
2. 【印刷公表の方法および時期 How and when the publication in print was made】	[例] 本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済みであり、さらに下記の論文として投稿中である。 注意事項 2, 6, 7項を遵守ください (1) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌		
3. 【参考論文 Reference Papers】	注意事項 3, 5, 6, 7項を遵守ください [例] 本論文の主内容は、下記(1),(2)として公表済みであり、さらに、(3),(4)の論文が公表予定である。 ・公表済み論文 (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20 (2) 筑波太郎, 「○○○○○○○○○○に関する研究」, 日本○○学会誌, Vol.20, No.2, 2006, pp.234-241 ・採録決定論文 (3) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (Vol.7, No.4 採録予定) (4) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌, (採録決定)		
4. 【その他の論文 Other Papers】	注意事項 4, 5, 6, 7項を遵守ください [例] ・公表済み論文 (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “.....” ・採録決定論文 (2) 筑波太郎, 「.....」 ・査読のない発表論文 (3) 筑波太郎, 土浦花子, 「.....」		

注意事項

1. 英文の題目には () を付して和訳を記入ください。
2. 【印刷公表の方法および時期】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の投稿中の査読付き論文のみ記入ください。
3. 【参考論文】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の公表済み、または採録決定した査読付き論文を記入ください。
4. 【その他論文】には、下記の論文を【参考論文】にならって記入ください。
(1) 学位請求論文に関連がなく、単著もしくは共著の査読付き論文
(2) 査読のない国内講演会等における発表論文
5. 【参考論文】では、“公表済み”または“採録決定した”論文の区別を、【その他論文】ではこれに加えて“査読のない”論文の区別をつけて記入ください。
6. 自分の名前に“下線”を引いてください。
7. 「論文目録記入要領」を参照し、作成してください。

【論文目録記入要領】

論文目録は、自分が執筆した下記の(a)~(d)に該当する単著もしくは共著の論文のリストです。これに該当する論文がない場合には、「1【論文題目】」のみ記入してください。

- (a) 既に公表された査読付き論文
- (b) 採録が決定された査読付き論文
- (c) 投稿中で採録未定の査読付き論文
- (d) 査読のない国内講演会等における発表論文

1【論文題目】

申請する学位請求論文の題目を記入する。英文の題目には（ ）を付して和訳を記入する。

2【印刷公表の方法および時期】

申請する学位請求論文に関連があり、上記の(c)に該当する論文を記入する。

【例】

本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済み・公表予定であり、さらに下記の論文として投稿中である。

- (1) 筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」, 人工知能学会誌

3【参考論文】

申請する学位請求論文に関連があり、上記(a)、(b)に該当する論文を(a)、(b)の区別をつけて記入する。

【例1】

本論文の主要部分は下記参考論文の(1)~(2)として公表済みである。

・公表済み論文

- (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20
- (2) 筑波太郎, 「○○・・・・に関する研究」, 日本○○学会誌, Vol.20, No.2, 2006, pp.234-241

【例2】

本論文の主要部分は下記の論文として公表予定である。

・採録決定論文

- (1) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (Vol.7, No.4 採録予定)

【例3】

本論文の主要部分は、下記(1)として公表済みであり、さらに(2)の論文が公表予定である。

・公表済み論文

- (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “Behavior of Misfit Dislocations in GaAs Epilayers Grown on si at Low Temperature by Molecular Beam Epitaxy”, Jpn. J. Appl. Phys., Vol.7, No.4, 2007, pp.23-30

・採録決定論文

- (2) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE (計測自動制御学会論文集), (採録決定)

4【その他の論文】

申請する学位請求論文に関連のない査読付き論文を、上記(a)、(b)の区別をつけて記入する。または、上記で(d)に示す査読のない国内講演会等における発表論文を、その旨明記して記入する。論文の記載方法は、【参考論文】にならう。

履歴書 記載例

[学位論文審査用]
理工情報生命学術院

履歴書 (博士論文用) Curriculum Vitae

- 注1) 学位記は、氏名欄の記載に基づき、作成します。手書する場合は、楷書ではっきりと記入してください。
また、英文学位記を併せて作成しますので、英字氏名もはっきりと記入してください。
注2) 論文博士(乙)については、学籍番号の記入は不要です。

Note 1: The diploma will be written based on the name in block.
Note 2: Student ID is not required for the diploma.

学籍番号 Student ID No.	20XXXXXXXX	TWINSに登録されている氏名・英字氏名・本籍地を記入。 ※変更する場合は、「改氏名届」を提出してください。 ※TWINSに反映されない文字の場合、別途ご連絡ください。		論文提出日を記入して下さい。 (令和 ○年 ○月 ○日 現在)
フリガナ Katakana	ツクバ タロウ	本籍 (国籍)	茨城県	
氏名 Name	筑波 太郎	Country of Nationality	日本国籍保有者は本籍地(県名)を記載し、 外国人学生は国籍(国名)を記載すること。	
英字氏名(学位記作成に使用) Name in English (Used for diploma)	Tsukuba Taro	現住所 Address	郵便番号 〒305-8573	【注意事項】 e-mail アドレスと携帯番号は学位授与式までに大学から連絡をする場合に使用します。
		茨城県つくば市天王台1-1-	e-mail XXXX@XXX.XX.XX	
生年月日 Date of Birth	XXXX年 X月 X日生 西暦、和暦どちらでも可	自宅電話番号 Home Phone	(XXX) XXX - XXXX	
		携帯電話番号 Cell Phone	(XXX) XXXX - XXXX	
年 月 Date (from - to)	学歴 (大学以上(高専修了者は高専以上)) Academic History (after high school)			
XXXX年 XX月 ~ XXXX年 XX月 (卒業修了・退学・除籍・())	○○大学 ○○学部 ○○学科	○○高等専門学校 ○○学科	高専出身の方はこちらを参考にしてください。	
XXXX年 XX月 ~ XXXX年 XX月 (卒業修了・退学・除籍・())	筑波大学 ○○研究科 研究生	○○高等専門学校 専攻科 ○○学科		
XXXX年 XX月 ~ XXXX年 XX月 (卒業修了・退学・除籍・())	筑波大学大学院 博士課程 システム情報工学研究科(博士前期課程) ○○○専攻			
XXXX年 XX月 ~ 年 月 (卒業修了・退学・除籍・())	筑波大学大学院 博士課程 理工情報生命学術院システム情報工学研究群(博士後期課程) ○○○学位プログラム			
年 (卒業修了) (卒業修了)	今回の修了日は 書かないでください。	筑波大学システム情報工学研究群の正式名称は記入例のとおりです。 注意して記載してください。		
年 月 Date (from - to)	職歴等 Job History			
XXXX年 XX月 ~ XXXX年 XX月	○○研究所 ○○研究員			
XXXX年 XX月 ~ XXXX年 XX月 現在	○○株式会社 社員			

※オンライン提出システムを利用して提出する場合は、提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。
※Since the submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

インターネット公表に関する申出書 記載例

インターネット公表に関する申出書

Request for Non-disclosure / Disclosure on the Internet of My Doctoral Thesis

令和____年____月____日

Date: _____ / _____ / _____

筑波大学長 殿

To: President of the University of Tsukuba

所属 Degree Program	筑波大学大学院理工情報生命学術院システム情報工学研究群 ○○○○○○○○○○ 学位プログラム Graduate School of Science and Technology Degree Programs in Systems and Information Engineering Doctoral Program in _____		
入学年度 Admission Year	平成／令和○○ 年度	学籍番号 Student ID Number	2XXXXXXXX
住所（論文博士のみ記載） Address (*For the candidate of the doctoral degree by thesis only)			
氏名 Full Name	筑波 太郎		

博士学位論文のインターネット公表に関して、下記のとおり申し上げます。

I hereby request that my doctoral thesis to be disclosed or not be disclosed on the Internet as is stated below.

記 Details	
1 論文の全文をインターネット公表することについて Regarding disclosure on the Internet of the full text of the doctoral thesis,	<input type="checkbox"/> 特に問題はない There is no problem at all. <input checked="" type="checkbox"/> やむを得ない事由があることから公表に支障があるため、論文の全文に代えて「論文の要約」の公表を希望する。 (チェックした者は以下の事項にも回答すること) I would like to publish my summary of doctoral thesis instead of the full text due to unavoidable reasons. (Please answer the following, if you have any problem.)
2 論文の全文をインターネット公表できない事由 The full text of my doctoral thesis cannot be disclosed on the Internet due to the following unavoidable reasons. *Please tick the boxes below where appropriate.	

どちらかを選択

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

「公表に支障がある」を選んだ場合は選択する

It contains:

- 立体形状による表現を含む等の理由のため
ideas such as expressions by three-dimensional shape.
- 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載を予定しているため
ideas that schedule to be published in academic journals that prohibit multiple publication and/or plan to be published in specialized books.
- 特許の申請等による理由のため
ideas such as related to patent application.
- 著作権保護、個人情報保護等の理由により 1 年を超えて公表することができないため
contents such as copyrighted materials belonging to others and/or personal information.
Therefore I cannot disclose it even one year later.
- その他 Others

3 上記理由の詳細

Give detailed explanations; include the corresponding pages, name of the publishers/magazines/journals, and date of issues/publications.

(該当するページや出版社、雑誌、ジャーナル等の名称とその発行または掲載時期などを含めて、詳細な理由を記載すること)

(例)博士論文における第〇章の内容について、国際学術誌である〇〇〇〇に投稿を予定しているため。掲載時期は 20XX 年〇月頃を予定している。

4 やむを得ない事由の解消 (予定) 時期

(Estimated) Date of resolution of the unavoidable reason

※学位論文の全文のインターネット公表を延期できる期間は、原則として学位論文の受理後 1 年を限度とする。
※In principal, the period of non-disclosure on the internet is limited to one year after receiving the doctoral thesis.

※やむえない事由がある場合には、筑波大学の承認を得て、論文の要約文をインターネット公表する。大学はその論文の全文を求めに応じて閲覧に供する。

※In cases where there are unavoidable reason, an Summary of the thesis will be published on the Internet with the approval of the University of Tsukuba. The University will make the thesis available for inspection upon request.

令和 年 月 日

It would be resolved by about / /

署名又は記名押印

上記の申出を確認しました。

指導教員

筑波 次郎

署名又は記名押印

※

↓ 以下は記載不要 ↓

令和 年 月 日 学位プログラムリーダー

署名又は記名押印

※以下、大学記載

システム情報工学研究群運営委員会

上記の申出を承認します。

令和 年 月 日 研究群長

署名又は記名押印

理工情報生命学術院運営委員会

上記の申出を承認します。

令和 年 月 日 学術院長

署名又は記名押印

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

論文公正に関する確認書 記載例

論文公正に関する確認書 Statement of Research Ethics

理工情報生命学術院長 殿

To: Executive Dean, Graduate School of Science and Technology

私は、提出した学位論文について、研究不正行為（捏造、改ざん及び盗用等）は行っておりません。

I confirm that there is absolutely no breach of research ethics (fabrication, falsification and plagiarism) on the submitted thesis.

論文題目が英語の場合は、() 付和訳を記載すること

論文題目

Title of the thesis The Example of Thesis at the Graduate School of Science and Technology (筑波大学大学院理工情報生命学術院における論文の書き方)

指導教員

Supervisor 筑波 次郎

20XX 年 ○ 月 ○ 日

Date: (Year, Month, Day)

年は西暦、和暦どちらでも可

学位プログラム名

Degree Program ○○○○学位プログラム

学籍番号

Student ID Number 20XXXXXX

氏名

Name 筑波 太郎

当該学位論文を剽窃チェックツール (iThenticate) により調査しました。

教員の自署があるか確認

指導教員(自署) 筑波 次郎

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.